

式 辞

爽やかな春風が吹き、校内の花が咲き誇るこの季節に、ご来賓ならびに保護者の皆様のご臨席のもと、令和5年度第77回入学式を挙げていただけますことに、大きな喜びを感じております。

入学を許可されました新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本日晴れて久米島高等学校の生徒として認められました。皆さんのこれまでの努力に対して敬意を表し、在校生・職員一同心より歓迎したいと思っております。

保護者の皆様におかれましては、たくましく成長した我が子の晴れやかな姿を目の当たりにされて、喜びもひとしおかと存じます。心よりお祝い申し上げます。

さて、新入生の皆さん、今日から久米島高校の生徒として新たな一歩を踏み出します。今心に描いている目標は何でしょうか。事に臨んでの最初の目標や思いは、その後の生き方に大きく影響を与えます。この入学という節目に今一度初心を確認して欲しいと思っております。

3年間の高校生活においては、多くの出会いと感動があり、人生の中で最も輝かしい時期といえます。それと同時に、自分の将来を見つめ、夢の実現に向けて努力を積み重ねる、悩み多き時期でもあります。一日一日を大切に、悔いのない有意義な3年間を歩んでください。

さらに、出会いを大切にしてください。先輩や級友との出会い、先生方との出会い、この場所で同じ時を過ごす偶然を大切にしてください。縁あって人は出会い、出会いは人を変えるとも言います。お互いに切磋琢磨し、認め合うことや、人生の先輩としてその生き方も参考になるでしょう。様々な場面で出会う人を大切に、充実した高校生活を送って欲しいと思っております。

最後に、自律を目指すことです。皆さんはこの度、義務教育を終了し、自ら進学する道を選択しました。久米島高校に進学すると決めたのも最終的には皆さん自身です。これからは多くの場面で自己決定する事が求められます。その決定に自信をもって臨むためにも、日頃から自分の意見や考えをもち、謙虚な姿勢で助言を聞き、周りへの感謝の気持ちを忘れない姿勢を保つことです。それが、冷静で的確な判断につながると思います。3年間の高校生活を通して、皆さんが主体性を持つ自立（自律）した人間として大きく成長することを希望します。そして、皆さんの多くの夢や希望がこの高校で叶うことを期待しています。

結びに、本日ご臨席を賜り新入生を激励して頂きましたご来賓の皆様、保護者並びに関係者の皆様に感謝申しあげ式辞といたします。

令和5年4月7日
校長 阿波連 守